

平成24年度 施策達成度評価シート (平成23年度実績評価)

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
8	信頼される質の高い行政	83	市民とともにつくる行政の実現

施策主管部	市長公室	評価者(施策統括マネージャー)名	市長公室次長 熊谷俊彦
-------	------	------------------	-------------

1 施策の目的(目指す姿)

対象 (誰を、何を対象としているのか)	意図 (この施策により対象をどのように変えるのか)
市民	市政に参画することができる

2 達成度

(1) 成果指標

指標名	単位	指標の性格	H22実績値	H23計画 (年度目標値)	H23実績値	H24計画 (年度目標値)	H26計画 (最終目標値)
市民参加を推し進めている累計事業数	事業	↗	99	103	86	103	110
パブリックコメントに寄せられた1件あたりの意見数	件	↗	14.8	17	8.3	17	20

(2) 近隣自治体との成果水準比較

指標名	他自治体の状況等
市民参加を推し進めている累計事業数	盛岡市独自の数値のため比較データなし
パブリックコメントに寄せられた1件あたりの意見数	東北の県庁所在地で中核市である都市との比較 平成23年度 青森市 18.3件(案件13件 意見数 238) 秋田市 各部署で実施しており、全体を集計していない。

3 達成度評価結果

取組内容と成果、成果を得られた要因	パブリックコメントの件数は平成22年度に比べ、実施件数で16件から9件と7件の減、意見数は237件から75件と87件の減、1件当たりの意見数は15件から8件へと7件の減となった。全体として意見数が低調であったが、その要因としては、22年度は地域協働推進計画、地球温暖化対策実行計画など、比較的身近で関心の高いものが多かった反面、23年度は盛岡城跡保存管理計画といった身近な案件もあったが、全体として意見数が0件や1件といった案件が散見されるなど、市民の関心の度合いの違いが挙げられる。 市民参加を推し進めている累計事業数は、震災直後のため実施できなかった事業があったことなどにより22年度に比べ減少している。一方で復興に向け、NPOが新たに設立され、復興推進事業が市との協働により展開されており、市民活動に対する関心・理解は深まっていると考えられる。
翌年度以降の課題、その要因	パブリックコメントについては、案件によって、意見数の開きがあり、テーマによって市民の関心度が異なり、意見数に影響していると考えられる。そのため、今後さらに「市民起点による市政」を推進するため、パブリックコメントの周知方法や資料を工夫するなど、できるだけ市政への関心を高めることに努め、市民参画の機会の拡充を図る必要がある。 また、広聴機能の充実の成果指標である市民アンケート調査による「市民意見が市政に反映されている」と答えた市民の割合は、増加しているものの目標値に達していないことから、市民意見把握のための新たな手法を確立するなどして市民の意見を聴く取組とともに、市政に反映させていることを積極的に情報提供することが必要である。

4 成果達成への基本事業の貢献度

基本事業		比重
コード	名称	
831	分かりやすい行政情報の提供	25
832	広聴機能の充実	25
833	市民参加の推進	50

平成24年度 施策達成度評価シート(平成23年度実績評価・基本事業の状況)

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
8	信頼される質の高い行政	83	市民とともにつくる行政の実現
基本事業			
コード	名称		
831	分かりやすい行政情報の提供		

施策主管部	市長公室	評価者(施策統括マネージャー)名	市長公室次長 熊谷俊彦
-------	------	------------------	-------------

1 基本事業の目的(目指す姿)

対象 (誰を,何を対象としているのか)	意図 (この施策により対象をどのように変えるのか)
市民, 行政	行政が保有している情報を分かりやすく市民に提供する。

2 成果指標

指標名	単位	指標の性格	H22実績値	H23計画 (年度目標値)	H23実績値	H24計画 (年度目標値)	H26計画 (最終目標値)
開示請求及び情報提供件数(ホームページ新着情報件数含む。)	件	↗	10,851	11,000	11,708	12,000	12,000

3 役割分担分析

		役割の内容	役割分担 比率(%)
各主体の 役割の状況	市	事業の根幹部分全般	85
	国・県・ 他自治体	基本政策の推進	5
	市民・NPO	市事業への理解と周知	5
	企業・その他	市事業への理解と周知	5

平成24年度 施策達成度評価シート(平成23年度実績評価・基本事業の状況)

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
8	信頼される質の高い行政	83	市民とともにつくる行政の実現
基本事業			
コード	名称		
832	広聴機能の充実		

施策主管部	市長公室	評価者(施策統括マネージャー)名	市長公室次長 熊谷俊彦
-------	------	------------------	-------------

1 基本事業の目的(目指す姿)

対象 (誰を,何を対象としているのか)	意図 (この施策により対象をどのように変えるのか)
市民	市民意見が市政に反映される

2 成果指標

指標名	単位	指標の性格	H22実績値	H23計画 (年度目標値)	H23実績値	H24計画 (年度目標値)	H26計画 (最終目標値)
市民アンケート調査「市民意見が市政に反映されている」と答えた市民の割合	%	↗	20.5	40.0	22.6	40.0	40.0

3 役割分担分析

		役割の内容	役割分担 比率(%)
各主体の 役割の状況	市	市民の意見等を的確に把握し,市政運営を進める各過程や分野において,その反映に努めなければならない。	50
	国・県・ 他自治体		
	市民・NPO	市政に高い関心を持ち,市政運営に対して積極的に要望,提言を行う。	50
	企業・その他		

平成24年度 施策達成度評価シート(平成23年度実績評価・基本事業の状況)

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
8	信頼される質の高い行政	83	市民とともにつくる行政の実現
基本事業			
コード	名称		
833	市民参加の推進		

施策主管部	市長公室	評価者(施策統括マネージャー)名	市長公室次長 熊谷俊彦
-------	------	------------------	-------------

1 基本事業の目的(目指す姿)

対象 (誰を,何を対象としているのか)	意図 (この施策により対象をどのように変えるのか)
市民・NPO団体等	自主的にまちづくりの一翼を担う

2 成果指標

指標名	単位	指標の性格	H22実績値	H23計画 (年度目標値)	H23実績値	H24計画 (年度目標値)	H26計画 (最終目標値)
NPO団体等数	団体	↗	117	118	127	130	120
協働事業の件数	件	↗	244	250	212	180	255

3 役割分担分析

		役割の内容	役割分担 比率(%)
各主体の 役割の状況	市	市民要望や要求を行政だけで実現することが地域課題の解決ではなく、市民とともに地域課題を探り、ともに解決方法を話し合い、ともに解決に向けた活動をする、仕組みを行政として構築する必要がある。	35
	国・県・ 他自治体	NPO法は形式審査だけで法人認証し、法人格を付与する画期的なものであるが、法施行から10年以上経過して踊り場に来ているとの見方もあることから、今後の継続的活動を担保するためには、財政面や税制面での支援が必要である。	20
	市民・NPO	自覚した市民による市民セクターの活動が、市民とともにつくる行政の実現に欠かせないファクターである。	35
	企業・その他	企業も地域社会の一員であり、企業の社会的責任(CSR)を果たすことが、いま求められている。	10